

「SAY NO TO RACISM」

(差別にノーと言おう)

今年、ロンドンオリンピック開催の年ですが、昨年日本中に勇気と感動を与えてくれた女子サッカー日本代表に注目が集まりそうです。国際サッカー連盟(FIFA)ワールドカップ(W杯)初優勝以来、マスコミでも大活躍の彼女たちですが、そのワールドカップでは次のような「コマ」があります。

ベスト8(準決勝)以降には、全8チームによりキックオフ前に差別撤廃スピーチ(差別撤廃宣言)をすることになっていきます。FIFA主催の「差別撤廃キャンペーン」として、会場に「SAY NO TO RACISM(差別にノーと言おう)」の横断幕を掲げ、その前に全出場選手が整列し、両チームのキャプテンが、母国語で宣言を行います。これは2000年代前半から、試合中における観客や選手間での差別的ヤジなど人種差別が顕著になり、2006年のドイツW杯からスローガンとして採用されました。

しかしその大会でもイタリア選手から差別的な言葉を受けたフランス代表選手、選手の頭突き事件が発生してしまっています。人種、宗教、移民問題などいろいろな要素が取り沙汰されましたが、差別的な残虐さと根絶の難しさを見せつけられるものでした。今や人種のみならず、性別、種族的出身、

宗教、性的指向など様々な課題があります。意外と知られていないこの取り組みですが、これら差別の解決に向けて行動していくことは、国際的にも大きな流れになっています。

「スポーツは社会の鏡」という言葉もありますが、男性のイメージが強かったサッカーにおいて、この宣言を女性から発信するようにすることも意義深いことです。左記の澤選手のスピーチのように、スポーツして社会からも差別を撲滅し、純粋に人々の頑張りを称え合えるような関係を作っていきたくですね。

《澤穂希選手のスピーチ全文》

「日本代表チームは、人種、性別、種族的出身、宗教、性的指向、もしくはその他のいかなる理由による差別も認めないことを宣言します。私たちはサッカーの力を使ってスポーツから、そして社会の他の人々から、人種差別や女性への差別を撲滅することができます。この目標に向かって突き進むことを誓い、そしてみなさんも私たちとともに差別と闘ってくださるようお願いいたします」

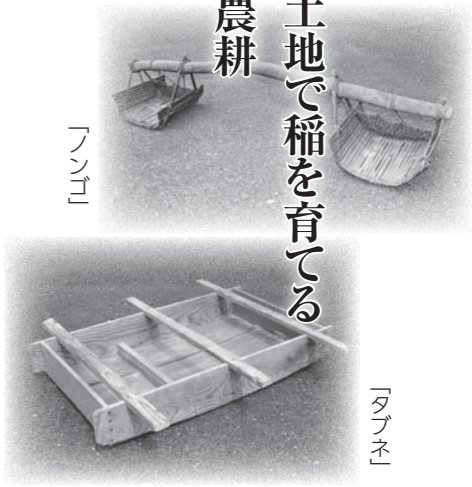
参考：デイリーマガジン9

問い合わせ
人権推進課 人権教育推進係
☎65-0693 ☎63-4582

甲賀市文化財

53

ひび割れる土地で稲を育てる 甲賀の湿田農耕



「ノボゴ」

「タフネ」

現在ほとんどの水田は収穫前から水を抜き地面を乾かしています。しかし、かつて市内には干ばつによる田のひび割れを防ぐため、一年中田に水を溜めておくところが多くありました。

約三百万年前、当市周辺には琵琶湖の原型となる大きな湖があり、現在の位置に移動したのは今から四十万年前とされています。市内に見ることが出来る粘土質の土は、太古の琵琶湖の底に沈んだキメの細かい土によりできたものです。

この土は乾燥するとポロポロと細かく砕けるため、田が乾くと一面に亀裂が入ります。ひび割れにより水が漏れてしまうと稲が育たないので、それを防ぐために田に水を絶えず溜めておく必要があります。

一方で粘土質の田に水を入れると土に粘りが出て牛や馬が中で動けなくなるので、農作業を全て人の手で行わなければなりません。

このような田の事を地元の人々は「ミヌタ」と呼び、田に亀裂が入ることを防ぐため畦掘りや床張りといった大変手間のかかる作業を行ってきました。

また作業の効率を上げるために様々な農具も使っていました。「タフネ」(写真右下)は収穫の時に稲が泥で汚れないよう運ぶ道具です。稲をのせて田の中を進む様子がまるで船のようなのでこの名前があります。

また農具の中には別の目的で使われていた道具を湿田農耕に適した形に作り直したものがありません。例えば「ノボゴ」(写真右上)は本来土木作業で土を運ぶ道具を、肥料(肥土)を運ぶために改良したものです。肥料が滑り落ちやすいように割った竹を繋いで作ったカゴを直接担い棒にくくりつけたものです。

現在、農作業は機械化し、基盤整備がされた田には干ばつもなくなりました。甲南ふれあいの館にはこの地に暮らした先人たちの苦勞をしのぶことができる農具が数多く所蔵されています。

問い合わせ
歴史文化財課
☎86-80226 ☎86-8216

(雨天決行。積雪・降雪時状況によっては中止の場合あり)

- 出発/
 ・中学生男子 9時30分
 ・マスターズ男子、小学生男子 10時20分
 ・マスターズ女子、小学生女子 11時
 ・中学生女子、高校生女子、一般女子 11時40分
 ・高校生男子、一般男子、支部対抗 12時20分

●コース/
 甲賀市陸上競技場を発着とする各部門とも5区間(全延長は部門により異なります。)

※大会当日は、『水口スポーツの森』周辺道路が交通規制となります。現場の警備員の指示に従って通行をお願いします。また、コース周辺の住民の皆様をはじめ、周辺を通行されるドライバーの皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をお願いします。

問/文化スポーツ振興課
 ☎86-8023 / ☎86-8380
 問・申/甲賀市体育協会
 ☎86-2343

求職者支援法による職業訓練「簿記・パソコン実践科」受講生募集

- 日程/3月21日(水)～7月20日(金)
 ●時間/各日とも9時30分～16時(全408時間)
 ●場所/キャリアカレッジITOGEN(水口町本町)
 ●内容/簿記3級の習得、ワード・エクセルの実践的活用
 ●対象者/ハローワークの所長の支援指示を受けることができる方
 ●受講料/無料(テキスト代9,815円は自己負担)
 ●定員/15名(2月27日に面接で選考)
 ●申込期間/1月30日(月)～2月17日(金)
 問・申/甲賀公共職業安定所
 ☎62-0651

- 場所/甲賀農村環境改善センター
 ●内容/《講演》
 『空が青いから白をえらんだのです』(仮)奈良少年刑務所社会性涵養プロジェクトの取り組み
 ●講師/寮 美千子 さん(詩人)
 ※甲賀人権文化創造のまちづくりをめざすつどいとして開催。
 ※入場無料。手話通訳あり。
 問/人権推進課
 ☎65-0693 / ☎63-4582

市営駐車場の利用者募集

- 受付期間/1月4日(水)～13日(金)(土・日を除く9時～17時)
 ●使用開始日/2月1日(水)
 【甲賀駅前駐車場】3,000円/月9区画(うち軽自動車2区画)
 【甲南駅前自動車駐車場】3,000円/月3区画(うち2区画は身体障がい者用)
 ※申し込みの際は事前にお問い合わせください。(申込者多数の場合は抽選となります。)
 問・申/生活環境課
 ☎65-0686 / ☎63-4582
 【油日駅前駐車場】3,000円/月(直接お問い合わせください)
 問・申/油日駅を守る会 ☎88-5879
 【甲南駅前駐輪場】
 自転車1,500円/月 原付1,800円/月(直接お問い合わせください)
 問・申/甲南駅前駐輪場 ☎86-0590
 (受付時間/6時15分～9時15分、13時～14時、18時30分～20時30分)

くすり学習館 親子ものづくり教室参加者募集

- 第2回 マドラーづくり
 ●日時/1月28日(土)10時～
 ●場所/くすり学習館
 ●定員/親子20組(40人)
 ●費用/無料
 ※3月まで毎月1回の4回開催。
 問・申/甲南高校(森田)
 ☎86-4145 / ☎86-4983

第8回 甲賀市民駅伝競走大会

- 日時/1月22日(日)9時～13時

第33回 公立甲賀病院健康講座

- 日時/1月14日(土)14時～15時30分
 ●場所/甲賀市社会福祉センター福祉ホール(水口税務署隣)
 ●内容/講演【テーマ】
 「がん化学療法 ～治療と医療費のおはなし～」
 講師 公立甲賀病院 副院長 沖野孝
 薬剤師 原口久義
 社会福祉士 福井秀隆

- 受講料/無料
 ※電話・FAXまたは直接病院で申し込み
 問・申/公立甲賀病院 地域医療連携室
 ☎62-0234 / ☎62-5273

募集

臨時職員(保育園パート保育士・幼稚園パート教諭)募集

- 資格/保育士又は幼稚園教諭免許を有する者
 ●年齢/不問
 ●雇用期間/4月1日～9月30日(6か月の更新1回あり)
 ●勤務地/市内保育園・幼稚園・子育て支援センター
 ●勤務時間/7時30分～19時の数時間
 ※勤務先毎に募集人員・賃金・勤務条件が異なります。詳細は、下記にてご確認ください。
 ●雇用賃金/時給900円・950円(勤務時間・条件により異なります)
 ●募集人員/各園数名程度
 ●申込受付期間/1月5日(木)～20日(金)の8時30分～17時15分
 ●面接/1月下旬～2月上旬頃(面接日時は、受付時に指定)
 問・申/子ども未来課
 ☎86-8179 / ☎86-8380
 甲賀公共職業安定所
 ☎62-0651 / ☎63-1825

人権教育連続セミナー

- 第13回
 ●日時/1月21日(土)13時30分～16時

2月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29